



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 大日精化工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4116 URL <https://www.daicolor.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高橋 弘二
問合せ先責任者 （役職名）専務執行役員 最高財務責任者 （氏名）駒田 達彦 TEL 03-3662-1638
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	93,077	△1.4	6,182	2.4	6,933	6.8	6,699	△34.0
2025年3月期第3四半期	94,362	4.2	6,037	68.3	6,489	64.9	10,152	171.3

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 6,462百万円（△43.6％） 2025年3月期第3四半期 11,449百万円（56.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	390.99	—
2025年3月期第3四半期	591.65	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	199,510	133,344	65.6
2025年3月期	196,784	130,497	65.0

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 130,955百万円 2025年3月期 128,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	66.00	—	90.00	156.00
2026年3月期	—	87.00	—		
2026年3月期（予想）				121.00	208.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

（注2）2025年3月期中間配当金の内訳 普通配当 51円00銭 特別配当 15円00銭
2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 75円00銭 特別配当 15円00銭
2026年3月期中間配当金の内訳 普通配当 72円00銭 特別配当 15円00銭
2026年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 106円00銭 特別配当 15円00銭

（注3）当社は、2026年3月31日（火）を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主様の所有する普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割することを予定しております。
なお、今回の株式分割は、2026年4月1日（水）を効力発生日としており、2026年3月31日（火）を基準日とする2026年3月期の期末配当金については、株式分割前の株式数を基準に実施する予定であります。
詳細につきましては、2025年11月10日に開示いたしました「株式分割及び株式分割に伴う定款一部変更並びに株主還元方針の再変更に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	123,000	△1.4	7,600	8.5	8,500	9.5	7,500	△27.1	439.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社（社名） 一、除外 2社（社名） 大日精化加工販売株式会社、株式会社大日精化保険サービス

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	18,113,110株	2025年3月期	18,113,110株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,044,270株	2025年3月期	951,919株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	17,135,282株	2025年3月期3Q	17,159,797株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の当社グループの主要な販売先動向は以下のとおりとなりました。

輸送機器業界	国内市場では、自動車向けコンパウンド、着色剤については自動車メーカーの減産の影響が無くなり回復傾向が継続 ウレタン樹脂は採用車種の販売不振により低調に推移 海外市場では、中国向け、北米向けは低調に推移
情報電子業界	液晶ディスプレイ向け製品では、顔料は新製品の販売増で好調に推移 コーティング剤は第2四半期連結会計期間を底に堅調に推移 オフィス事務機器向けの顔料及び着色剤は第3四半期連結会計期間においては新機種用の在庫積み増しがあり好調に推移
包装・パッケージ業界	グラビアインキは、食料品用途など軟包装向けでは物価高による買い控えなどで前年割れも価格修正により利益は確保 飲料ラベル用途は、飲料値上げの影響を受けたものの、前年並みに推移
建材業界	新築住宅向けの着色剤及びコーティング剤は、住宅着工件数の低迷を背景に低調に推移もリフォーム需要が下支え

以上の結果、売上高は930億7千7百万円（前年同期比1.4%減）と減収になりましたが、収益性改善への取り組み等により、営業利益は61億8千2百万円（同2.4%増）、経常利益は69億3千3百万円（同6.8%増）といずれも増益を確保いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、政策保有株式の売却を計画的に進めた結果、投資有価証券売却益22億2千5百万円を特別利益に計上いたしました。前年同期において旧川口製造事業所跡地等の固定資産売却益77億6千万円の特別利益を計上していたことにより、66億9千9百万円（同34.0%減）となり、減益となりました。

次に報告セグメントの業績についてご報告いたします。

(カラー&ファンクショナル プロダクト)

当セグメントでは、顔料・繊維用着色剤、プラスチック用着色剤、樹脂コンパウンド、顔料分散体、機能性材料など、顔料及び顔料の2次加工品を中心に製造・販売を行っています。

情報電子業界向けの顔料及び分散体は、液晶ディスプレイ用途が好調に推移したことに加え、国内の輸送機器向け製品も自動車メーカーの稼働回復に伴い復調いたしました。一方で、一部の海外のコンパウンド・着色剤は、需要停滞の影響を受けました。

これらの結果、当セグメントの売上高は514億1千7百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は33億3千5百万円（同22.1%増）と増収増益になりました。

(ポリマー&コーティング マテリアル)

当セグメントでは、ウレタン樹脂、天然物由来高分子、紫外線・電子線硬化型コーティング剤など、合成樹脂及び特殊コーティング剤を中心に製造・販売を行っています。

ウレタン樹脂は、主要な採用車種の販売不振の影響により、全体として低調に推移しました。

一方で、衣料品・服飾品業界のアウトドアウェア用途や情報電子業界向けのコーティング剤については堅調に推移しましたが、セグメント全体を補うには至りませんでした。

これらの結果、当セグメントの売上高は182億1千4百万円（同5.8%減）、営業利益は20億9千5百万円（同22.4%減）と減収減益になりました。

(グラフィック&プリンティング マテリアル)

当セグメントでは、各種用途に対応した幅広い種類のグラビア・フレキソインキ、オフセットインキなど、パッケージ用及び広告出版用インキを中心に開発、製造及び販売を行っています。

国内の軟包装向けや飲料ラベル向けグラビアインキは底堅く、前年並みに推移しました。

オフセットインキは低調に推移しました。

海外のインドネシア現地法人では第2四半期連結会計期間において競争激化等により売上が低調に推移しましたが、当第3四半期連結会計期間では回復に転じ、堅調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は234億1千3百万円（同4.0%減）と減収になりましたが、営業利益は7億3千2百万円（同21.4%増）と増益になりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,995億1千万円となり、前連結会計年度末と比べ27億2千6百万円増加しました。

これは主に「現金及び預金」が減少した一方で、「受取手形及び売掛金」や「棚卸資産」が増加したこと、また政策保有株式の売却があったものの、保有株式の時価上昇により「投資有価証券」が増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は661億6千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億2千万円減少いたしました。

これは主に、有利子負債や「繰延税金負債」が増加した一方で、「支払手形及び買掛金」が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,333億4千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ28億4千6百万円増加いたしました。

これは主に「為替換算調整勘定」が減少した一方で、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上により「利益剰余金」が増加したこと及び株主の皆様への配当金の支払いにより「利益剰余金」が減少したことなどの結果、「利益剰余金」の純増となったことや、「その他有価証券評価差額金」が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2025年11月10日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年2月13日）に開示いたしました「連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,251	20,183
受取手形及び売掛金	51,565	54,867
棚卸資産	32,596	33,536
その他	1,838	2,225
貸倒引当金	△104	△104
流動資産合計	110,147	110,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,540	19,740
土地	13,222	13,202
その他（純額）	15,188	15,081
有形固定資産合計	48,952	48,024
無形固定資産		
その他	1,241	1,987
無形固定資産合計	1,241	1,987
投資その他の資産		
投資有価証券	18,514	20,214
退職給付に係る資産	15,753	16,008
その他	2,189	2,580
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	36,442	38,788
固定資産合計	86,636	88,800
資産合計	196,784	199,510
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,430	26,880
短期借入金	10,521	11,790
1年内返済予定の長期借入金	2,796	1,859
未払法人税等	1,158	399
賞与引当金	1,826	1,026
その他	5,336	5,258
流動負債合計	50,069	47,214
固定負債		
長期借入金	7,526	8,263
退職給付に係る負債	3,357	3,462
繰延税金負債	4,724	6,582
その他	608	642
固定負債合計	16,217	18,951
負債合計	66,286	66,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,039	10,039
資本剰余金	9,768	9,974
利益剰余金	90,910	94,581
自己株式	△2,046	△2,676
株主資本合計	108,673	111,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,758	8,136
為替換算調整勘定	8,255	6,883
退職給付に係る調整累計額	4,321	4,016
その他の包括利益累計額合計	19,334	19,036
非支配株主持分	2,489	2,388
純資産合計	130,497	133,344
負債純資産合計	196,784	199,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	94,362	93,077
売上原価	74,758	73,140
売上総利益	19,604	19,936
販売費及び一般管理費	13,566	13,754
営業利益	6,037	6,182
営業外収益		
受取利息	334	258
受取配当金	367	442
持分法による投資利益	41	133
その他	502	447
営業外収益合計	1,246	1,281
営業外費用		
支払利息	185	220
為替差損	184	54
固定資産賃貸費用	50	67
クレーム弁償損	195	62
その他	177	125
営業外費用合計	793	530
経常利益	6,489	6,933
特別利益		
固定資産売却益	7,760	4
投資有価証券売却益	121	2,225
事業譲渡益	60	450
その他	—	3
特別利益合計	7,942	2,683
特別損失		
固定資産売却損	1	15
固定資産除却損	120	117
投資有価証券売却損	29	—
工場閉鎖損失	79	—
その他	1	1
特別損失合計	232	134
税金等調整前四半期純利益	14,199	9,482
法人税、住民税及び事業税	2,505	1,228
法人税等調整額	1,395	1,412
法人税等合計	3,900	2,640
四半期純利益	10,298	6,842
非支配株主に帰属する四半期純利益	145	142
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,152	6,699

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,298	6,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	498	1,378
為替換算調整勘定	914	△1,442
退職給付に係る調整額	△231	△305
持分法適用会社に対する持分相当額	△29	△10
その他の包括利益合計	1,151	△379
四半期包括利益	11,449	6,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,247	6,400
非支配株主に係る四半期包括利益	201	61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会決議に基づき、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとして、2025年7月1日に219,780株の自己株式の処分並びに2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2025年7月25日に5,441株の自己株式の処分を行いました。これらの処分により、自己株式は225,221株減少しております。

また、2025年8月7日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月8日に自己株式315,300株の取得を行いました。

これらの結果、単元未満株式の買取りによる取得も含め、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が206百万円増加、自己株式が629百万円増加し、資本剰余金が9,974百万円、自己株式が2,676百万円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,623百万円	3,809百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	50,586	19,344	24,379	94,309	53	94,362
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	83	332	216	632	(632)	—
計	50,669	19,676	24,595	94,942	(579)	94,362
セグメント利益 (営業利益)	2,731	2,701	603	6,036	0	6,037

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、不動産の賃貸借及び損害保険代理業その他の保険媒介代理業などであります。

2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

<地域別><契約別>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	38,703	12,637	17,301	68,642	53	68,695
アジア	9,106	4,323	6,486	19,917	—	19,917
その他	2,776	2,382	591	5,750	—	5,750
計	50,586	19,344	24,379	94,309	53	94,362
顧客との契約から 生じる収益	50,586	19,344	24,379	94,309	31	94,341
その他の収益	—	—	—	—	21	21
外部顧客への売上高	50,586	19,344	24,379	94,309	53	94,362

<有償受給取引による売上高への影響額>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高 (総額)	80,632	19,391	24,382	124,406	53	124,459
有償受給取引による 売上相殺額	△30,046	△47	△2	△30,096	—	△30,096
外部顧客への売上高 (純額)	50,586	19,344	24,379	94,309	53	94,362

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	51,417	18,214	23,413	93,045	31	93,077
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	77	316	216	609	(609)	—
計	51,494	18,530	23,629	93,654	(577)	93,077
セグメント利益 (営業利益)	3,335	2,095	732	6,163	18	6,182

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、不動産の賃貸借などでありま
す。

2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

<地域別><契約別>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	40,098	12,220	17,213	69,532	31	69,564
アジア	8,673	4,017	5,658	18,350	—	18,350
その他	2,644	1,976	541	5,162	—	5,162
計	51,417	18,214	23,413	93,045	31	93,077
顧客との契約から 生じる収益	51,417	18,214	23,413	93,045	31	93,076
その他の収益	—	—	—	—	0	0
外部顧客への売上高	51,417	18,214	23,413	93,045	31	93,077

<有償受給取引による売上高への影響額>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高 (総額)	80,943	18,263	23,415	122,622	31	122,654
有償受給取引による 売上相殺額	△29,526	△49	△1	△29,577	—	△29,577
外部顧客への売上高 (純額)	51,417	18,214	23,413	93,045	31	93,077

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。